

科目名	スタイリストワーク	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/ パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 60 %
時間数	120	作成者	森本真生

【科目の到達目標】

実践で活躍出来るスタイリストの育成。

【科目の概要】

個性を磨き、表現力とスタイリング技術の習得。
即戦力になるスタイリストアシスタントを目指す。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	導入(スタイリスト仕事例)		31 上安祭(実物審査)
2	プレタ展(コンセプト)		32 上安祭(実物審査)
3	プレタ展(スタイリングラフ)		33 上安祭(衣装製作・仕上げ)
4	プレタ展(スタイリングラフ)		34 上安祭(衣装製作・仕上げ)
5	プレタ展(スタイリングラフ・チェック)		35 上安祭(衣装製作・仕上げ)
6	プレタ展(スタイリングラフ・チェック)		36 上安祭(衣装製作・仕上げ)
7	プレタ展(スタイリングチェック・衣装制作)		37 上安祭(リハーサル)
8	プレタ展(スタイリングチェック・衣装制作)		38 上安祭(リハーサル)
9	プレタ展(スタイリングチェック・衣装制作)		39 上安祭(リハーサル)
10	プレタ展(スタイリングチェック・衣装制作)		40 上安祭(本番・ロケーション撮影)
11	プレタ展(実物審査)		41 上安祭(本番・ロケーション撮影)
12	プレタ展(実物審査)		42 上安祭(本番・ロケーション撮影)
13	プレタ展(衣装製作・仕上げ)		43 上安祭(本番・ロケーション撮影)
14	プレタ展(衣装製作・仕上げ)		44 上安祭(総評)
15	プレタ展(リハーサル)		45 上コレに向けて(コーディネート技術、リースについて)
16	プレタ展(リハーサル)		46 上コレ(コンセプト)
17	プレタ展(リハーサル)		47 上コレ(コンセプト・スタイリングラフ)
18	プレタ展(本番・ロケーション撮影)		48 上コレ(スタイリングチェック)
19	プレタ展(本番・ロケーション撮影)		49 上コレ(スタイリングチェック)
20	プレタ展(本番・ロケーション撮影)		50 上コレ(衣装合わせ)
21	プレタ展(本番・ロケーション撮影)		51 上コレ(スタイリングチェック)
22	プレタ展(総評)/上安祭(コンセプト)		52 上コレ(スタイリングチェック)
23	上安祭(コンセプト)		53 上コレ(リハーサル)
24	上安祭(コンセプト・スタイリングラフ)		54 上コレ(リハーサル)
25	上安祭(スタイリングラフ)		55 上コレ(本番)
26	上安祭(スタイリングラフ)		56 上コレ(本番)
27	上安祭(スタイリングチェック・衣装制作)		57 上コレ(本番)
28	上安祭(スタイリングチェック・衣装制作)		58 上コレ(本番)
29	上安祭(スタイリングチェック・衣装制作)		59 上コレ(総評)
30	上安祭(スタイリングチェック・衣装制作)		60 まとめ

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具・スタイリストバッグ・スチームアイロン

科目名	コーディネート論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	60	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

スタイリストに必要な知識をコレクションやブランド変遷から修得する。
クライアント、モデル、シーン等を考慮したスタイリング提案ができる。

【科目の概要】

ファッション業界で通用するスキルや知識を講義やリサーチ、グループワークにより学ぶ。
トレンドを読み取り、ターゲットや時代に合ったスタイリング提案能力を高め、プレゼンテーションを行う。

【授業計画】

前期		後期	
1	スタイリストリサーチ	16	雑誌着回しコーディネート 雑誌分析
2	テーマスタイリング 考案	17	雑誌着回しコーディネート ターゲット分析
3	校外学習 業者見学	18	雑誌着回しコーディネート 着回しテーマ設定
4	テーマスタイリング 発表	19	雑誌着回しコーディネート スタイリング考案
5	世界のデザイナーとコングロマリット企業	20	雑誌着回しコーディネート ロケーション
6	近年のコレクション動向	21	雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅰ
7	コレクションブランド研究Ⅰ	22	雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅱ
8	コレクションブランド研究Ⅱ	23	雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅲ
9・10	研究プレゼンテーション	24・25	雑誌着回しコーディネート スタイリング撮影Ⅳ
11	ファッションコーディネートの技術Ⅰ	26	雑誌着回しコーディネート 平置き撮影
12	ファッションコーディネートの技術Ⅱ	27	雑誌着回しコーディネート 資料作成
13	ファッションコーディネートの技術Ⅲ	28	雑誌着回しコーディネート 資料作成
14・15	前期末プレゼンテーション	29	雑誌着回しコーディネート 資料作成
		30	雑誌着回しコーディネート プレゼンテーション

【成績評価方法】

課題点 60% テスト 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

財団法人日本ファッション教育振興協会『ファッションビジネス[Ⅰ]改訂版ファッションビジネス能力検定試験3級準拠』財団法人日本ファッション教育振興協会
ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局
菅原正博・山本光子『ファッション・マーケティング』ファッション教育社

【教材・教具】

・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・A4ファイル ・電卓

科目名	スタイリング演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	120	作成者	大橋マリ

【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとしてファッションフォト(BOOK)を通しクライアントへプレゼンする能力を養う。

【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返しファッションとは何かを自己と向き合い、スタイリング研究に専念する概要とする。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1, 2	導入 スタイリスト 概論/ テーマ発表	43, 44	外部イベント ラフ
3, 4	ラフプレゼンテーション	45, 46	衣装ピックアップ
5, 6	スタイリングチェック	47, 48	衣装ピックアップ
7, 8	スタイリングチェック 実物審査	49, 50	スタイリングチェック
9, 10	スタイリングチェック/ 打ち合わせ	51, 52	スタイリングチェック
11, 12, 13	撮影(スタジオ)	53, 54	スタイリングチェック 実物審査
14, 15, 16	撮影(スタジオ)	55, 56, 57, 58	本番
17, 18, 19	撮影(スタジオ)	59, 60	まとめ/ 考察
20, 21	作品考察		
22, 23	テーマ		
24, 25	ラフプレゼンテーション		
26, 27	スタイリングチェック		
28, 29	スタイリングチェック		
30, 31	スタイリングチェック / 打ち合わせ		
32, 33, 34	撮影(スタジオ)		
35, 36, 37	撮影 (スタジオ)		
38, 39, 40	撮影(スタジオ)		
41, 42	作品考察		

【成績評価方法】

提出課題の評価(作品のクオリティ) 70% 提出物期日 20% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

新旧写真家の写真集・海外ファッション誌・カルチャー誌
世界の民俗衣装写真集・洋装史写真集

【教材・教具】

筆記用具 カラーチャート スタイリスト道具

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	樂愛実 / 金児優

【 科目の到達目標】

スタイリストに必要なスタイル画の表現方法を修得。テーマに合ったコーディネート、ヘアメイク、モデルの選定、音楽、演出を含むスタイリングショー全体の運営ができる能力を身に着ける。

【 科目の概要】

トレンドを読み取り、テーマや時代に合ったトータルコーディネートを考え、スタイル画・マップ等を作成。校内イベントのプレタポルテ展、上安祭、上田学園コレクションでスタイリングショーを開催。

【 授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	導入		16 上安祭 ロケーション撮影指示書
2	プレタポルテ	インスピレーションMAP ディテールMAP	17 上安祭 進行表作成/音源選曲
3	プレタポルテ	デザイン画	18 ビジネススキル
4	プレタポルテ	デザイン画	19 上田学園コレクション ブランドリサーチ
5	プレタポルテ	衣装製作	20 上田学園コレクション スタイリング
6	プレタポルテ	実物審査準備	21 上田学園コレクション スタイリング
7	プレタポルテ	仕上げ	22 上田学園コレクション 進行表作成/音源選曲
8	プレタポルテ	進行表作成/音源選曲	23 上田学園コレクション 衣装合わせ
9		ビジネススキル	24 上田学園コレクション 仕上げ
10	上安祭	インスピレーションMAP	25 上田学園コレクション 準備
11	上安祭	ディテールMAP	26 卒業研究
12	上安祭	デザイン画	27 卒業研究
13	上安祭	衣装製作	28 卒業研究
14	上安祭	衣装製作	29・30 卒業研究/プレゼンテーション
15	上安祭	実物審査準備	

【 成績評価方法】

課題点 60% 試験 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【 教科書・参考書】

- ・高村是州『ファッションデザインテクニック デザイン画の描き方』株式会社グラフィック社 2005年3月25日発行
- ・高村是州『スタイリングブック』株式会社グラフィック社 1993年4月25日発行
- ・ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局 1996年4月25日発行

【 教材・教具】

デザイン用具一式、カラーカード、ファッション雑誌、、ヘアメイクセット、メイクカルテ、フィッターセット

教科名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/ パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	金児優

【授業の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【授業概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りをファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	導入・採寸 パンツ裾上げ	31・32 ワンピース製作 上安祭衣装
3・4	リメイク スキルアップ トレース	33・34 ワンピース製作 上安祭衣装
5・6	ワンピース製作 裁断	35・36 ワンピース製作 縫製
7・8	ワンピース製作 縫製	37・38 ワンピース製作 縫製
9・10	ワンピース製作 ファスナー付け	39・40 ワンピース製作 縫製
11・12	ワンピース製作 裁断	41・42 ワンピース製作 縫製
13・14	ワンピース製作 芯貼り	43・44 ワンピース製作 縫製
15・16	ワンピース製作 縫製	45・46 ワンピース製作 縫製
17・18	ワンピース製作 プレタポルテ衣装製作	47・48 ワンピース製作 縫製
19・20	ワンピース製作 プレタポルテ衣装製作	49・50 ワンピース製作 縫製
21・22	ワンピース製作 プレタポルテ衣装製作	51・52 ワンピース製作 縫製
23・24	ワンピース製作 プレタポルテ衣装製作	53・54 ワンピース製作 縫製
25・26	ワンピース製作 縫製	55・56 ワンピース製作 仕上げ
27・28	ワンピース製作 縫製	57・58 ワンピース製作 プレゼンテーション
29・30	テスト	59・60 テスト

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版
『ワンピース』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	脊戸一恵

【科目の到達目標】

基礎を活かしてクリエイティブなヘアメイクアップテクニックを取得すると共に応用ができる様に事を目標。

【科目の概要】

今流行しているファッションやヘアメイクを、いち早く察知リサーチし洋服に合う、ヘアメイクテクニック 技術を取得。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1.2	技術チェック、道具の使い方	31.32	モードメイク
3.4	ペイントカラー ポニーテールの作り方 *リップテスト(1年の復習)	33.34	編み込みヘアアレンジ
5.6	ビューティー作品準備	35.36	上安祭 ヘアメイクレッスン
7.8	ヘアークール&ヘアアレンジ	37.38	上安祭 ヘアメイクレッスン
9.1	編み込みレッスン	39.4	上安祭 本番
11.12	ドライフィンガーウェーブ *今年のメイクについて課題提出	41.42	メンズメイク&凸凹メイク
13.14	ウェットフィンガーウェーブ	43.44	ビューティー作品撮り準備
15.16	プレタ展レッスン	45.46	ビューティー作品撮り本番
17.18	プレタ展レッスン	47.48	傷メイク
19.2	プレタ展本番	49.5	ハロウィンメイク(写真提出)
21.22	クリエイティブメイク	51.52	ヘアークアクセサリー作成
23.24	カールヘアークテスト	53.54	作品撮りイメージ作成
25.26	ステンシルメイク	55.56	作品撮り本番
27.28	クリエイティブヘアーク	57.58	技術テスト
29.30	クリエイティブメイク	59.60	クリエイティブヘアーク

【成績評価方法】

提出課題の評価 20% 技術課題の評価 50% 作品課題評価 20% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

シュウウエムラ・ヘアメイクボックス

科目名	ポートフォリオ製作	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80 %
時間数	60	作成者	金児優

【科目の到達目標】

スタイリストの就職に必要なポートフォリオを作製。
見やすく、相手に自分をプレゼンテーションできるデータの完成。
現場に必要な情報処理と資料作製ができる。

【科目の概要】

スタイリストとして就職する上で必要なポートフォリオを作製。
撮影作品、ショーで発表した作品の写真をレタッチし、データ化する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	Adobe Photoshopレタッチ 写真の加工 基本		16 BGM/音源編集 serato基本操作
2	ペンツール / Adobe Illustrator illustrator応用①		17 撮影オーダーシート 作成(上安祭)
3	1年次作品加工 illustrator応用②		18 撮影オーダーシート 作成(上安祭)
4	撮影オーダーシート 作成		19 外部イベント(分析)
5	名刺作成 illustrator応用③		20 外部イベント(MAP資料)
6	撮影オーダーシート 作成(プレタ)		21 外部イベント(ラフ資料)
7	写専スタジオ作品 加工 illustrator応用④		22 ポスター制作(上安祭)
8	写専スタジオ作品 加工 illustrator応用⑤		23 ポスター制作(上安祭)
9	ポスター制作(プレタ)		24 ポートフォリオ作製
10	ポスター制作(プレタ)		25 ポートフォリオ作製
11	領収書/請求書		26 ポートフォリオ作製
12	撮影オーダーシート 作成		27 ポートフォリオ作製
13	写専スタジオ作品 加工		28 ポートフォリオ作製
14	写専スタジオ作品 加工		29 ポートフォリオ作製 / 修正・仕上げ
15	テスト		30 ポートフォリオ発表

【成績評価方法】

前期:課題点 60% テスト 30% 平常点(授業態度) 10%
後期:課題点 90% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

(財)日本ファッション教育振興会・編『ファッションビジネス[I]訂正版 ファッションビジネス能力検定試験2級準拠』(財)日本ファッション教育振興会
川崎秀昭『ファッションカラー』日本色彩事業株式会社
アトリエコスモスSOHO情報局『すぐできるPhotoshop+Illustrator写真・壁紙・ロゴデザインBOOK』成美出版社

【教材・教具】

パソコン、USBメモリー、作品、A4ファイル、デザイン用品

科目名	スタイリングフォト	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/ パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	28	作成者	近藤織弓

【科目の到達目標】

「肯定、信頼、問い」をコンセプトとし、スタイリングを通して自己に向き合いながら今後の表現方法を追求する。

【科目の概要】

基本的な写真の知識を得て、表現方法をチームで作成する。

課題に合わせたスタイリングをする。

スタイリング作品を写真や動画を使ってプレゼンし、今後の課題、表現方法を追及する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講師の自己紹介、写真にふれる
- 2 好きな写真表現の発表
- 3 課題に合わせたスタイリングを考案し、撮影する。(課題は記憶色、撮影しにくい素材を使用)
- 4 撮影小道具の名称など現場での用語、対応 +3のつづき
- 5 構図、ライティング(写真撮影の基礎) +3のつづき
- 6 adobe expressの使い方 +3のつづき
- 7 2より、課題制作のチーム決定。制作課題の決定。
- 8 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 9 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 10 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 11 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影(担当をチェンジ)
- 12 自身のテーマに沿ってスタイリングし、撮影(担当をチェンジ)
- 13 発表(プレゼン)
- 14 振り返り(今後の課題、改善点、気付き)

【成績評価方法】

提出課題の評価 40% 期末試験 30% 授業態度 30%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

スマホ／自作座標

科目名	ビジネスマナーⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/ パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 70% 実習 30%
時間数	30	作成者	美濃岡京子

【科目の到達目標】

- ・ビジネスマナーを習得し、職業人として必要なコミュニケーション能力とサービスマインドについて学習する。
- ・商品を提供するだけではないヒューマンサービスとしての職業を理解し、就職活動に役立て内定に繋げる。

【科目の概要】

ビジネス社会では、業務についての知識だけでなく礼儀やコミュニケーション能力が求められている。本科目では1分間スピーチやグループワークを通して、思っていることを相手に伝える言葉の表現力を修得する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 ガイダンス「コミュニケーションスキル」就職活動必勝法「第一印象で差をつける」「WEB面接の心得」
- 2 履歴書と封筒の書き方
- 3 外部の方へのアプローチ「電話対応とメールのマナー」
- 4 就職面接対策「面接の流れと質疑応答のポイント」
- 5 就職面接対策「模擬面接(1)」ロールプレイング
- 6 就職面接対策「模擬面接(2)」ロールプレイング
- 7 就職面接対策応用編「掘り下げた質問」
- 8 ビジネス実務「ネットリテラシーへの理解」(ワーク)
- 9 ビジネス実務「社会人に必要な基礎知識」
- 10 ビジネス実務「指示の受け方と報告の仕方」ロールプレイング
- 11 ビジネス実務「返信はがき・お礼状の書き方」
- 12 仕事の上で必要とされる表現技術「プレゼンテーション」
- 13 商談話法「好感の持たれる会話術」
- 14 まとめ「修業テスト」
- 15 コミュニケーションスキル「会話を広げるアプローチ話法」(ワーク)

【成績評価方法】

提出課題・スピーチの評価60% 理解力(修業テスト)30% 授業態度10%
以上を指導要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

田野直美『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

【教材・教具】

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100%
時間数	30	作成者	古濱伴子

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取扱いが出来るようになる。また、素材特性を踏まえたスタイリングが出来るようになることを目標とする。

【科目の概要】

機能性商品など、市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性を実験や演習を交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで修得する。

【授業計画】

90分/コマ	前期
1	オリエンテーション
2	家庭用品品質表示法 洗濯表示
3	アパレル商品の取扱いについて
4	天然繊維
5	化学繊維(1)再生繊維・半合成繊維
6	化学繊維(2)合成繊維 ナイロン・アクリル
7	化学繊維(2)合成繊維 ポリエステル・ポリウレタン
8	合成皮革・人工皮革
9	衣服に求められる機能と着心地
10	糸の種類
11	織物の組織とその特徴
12	編物の組織とその特徴
13	加工・染色・トラブル
14	総復習
15	総合テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/ パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 90% 実習 10%
時間数	30	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

- ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
- ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を修得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学ぶ。

90分/コマ	前期	後期
		1 ガイダンス 【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化 2 古代ローマ～ルネサンス 3 ルネサンスと衣服 4 エリザベス1世の誕生 服飾トレンドの認知 5 マリーアントワネット：革命と失脚 6 復習/まとめ 7 復習/発表 8 19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化 9 オートクチュールの誕生 ベルエポックとレ・ザネ・フィル 10 世界恐慌とファッションの復興 11 プレゼン作成① 12 プレゼン作成② 13 プレゼンテーション/課題作成 14 復習/まとめ 15 テスト

【成績評価方法】

課題作品評価 60% 期末試験・小テスト 30% 平常点 10%

【教科書・参考書】

教科書「西洋服飾史」

【教材・教具】

科目名	英会話	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	30	作成者	平田順

【科目の到達目標】

日常で使える表現が自然とでてくるよう、声にだすことで英語に楽しく慣れていく。
英語学習に対してポジティブで楽しい態度を持てるようにする。
英語に自信を持っている国際的な人材を育成する。

【科目の概要】

日常生活で使う英語を4技能(読む、書く、話す、聴く)を、プリント教材や、ゲーム、アクティビティを通して楽しく学習する。人前で発表することで、自信を持ち、自分の言いたいことを伝える練習をする。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション・自己紹介
- 2 現在時制
- 3 現在時制
- 4 代名詞
- 5 代名詞
- 6 前置詞
- 7 前置詞
- 8 過去時制
- 9 過去時制
- 10 可算・不可算
- 11 可算・不可算
- 12 会話練習
- 13 接客英語
- 14 接客英語
- 15 期末試験

【成績評価方法】

提出課題の評価(授業内の会話テスト) 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

オリジナルテキスト

科目名	きものコーディネーション	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻/パーソナルスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10 % 実技 90 %
時間数	28	作成者	樂愛実

【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケージョンに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

【科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングやコーディネートを実践する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講義 着物のTPO 着物と帯の格合わせ 着付けの小物について 浴衣の歴史
- 2 浴衣の着付けと着物の着付けに必要な小物、長襦袢の半襟の説明 畳み方
- 3 講義 季節の着物 各部位の名称をおぼえる身体の補正と浴衣下着の付け方
実技 浴衣の着付け(自装)・帯の結び方
- 4 実技 浴衣の着付け(他装)・帯の結び方
- 5 着物の着付けの為の身体の補正を調節する 肌襦袢、裾除け、長襦袢の着せ方、畳み方
- 6 ※実技試験 浴衣(自装・他装)
- 7 着物の着付けと畳み方
- 8 着物の着付けと畳み方 ※授業の進捗状況でペーパーテストをこのあたりで実施する場合がある
- 9 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋(お太鼓結び)の結び方
- 10 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋帯の結び方、名古屋帯の畳み方
- 11 着物の部位の名称と着付け小物の名称 ※筆記試験
着物の着付けと帯結び
- 12 着物の着付けと帯結び
- 13 ※実技試験(ペーパーテスト)
- 14 実技試験 着物(自装・他装)

【成績評価方法】

課題、実践評価 60% テスト 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

必要に応じてプリント配布

【教材・教具】

筆記用具、浴衣、浴衣帯(半幅帯)、着物、名古屋帯、肌襦袢、裾除け、長襦袢、着付け小物一式、補正用タオル